



令和7年度学校要覧



校章の由来

(S28.9.1)

※デザインについて

赤崎茂雄氏（当時平田小 PTA 会長）

太平洋の波の結晶と平田の山々を象徴する檜の葉を組み合わせたもので、平田町民の団結を意味し、希望を育み力強く育つことを祈っている。

平田小学校校歌

作詞 赤崎茂雄
作曲 千重子道

一 太平洋は はろばろと

大波小波 銀の波

尾崎お山の 白い雲

希望いだいて学ぼうよ

二 遠くはてない海こえて

松をふく風 青い風

ほんのり白い浜のきく

清くじょうぶに育とうよ

三 山の朝霧はれわたり

黒潮かおるまなびやに

はげみはげまし手をとって

あすの平田をになおうよ

釜石市立平田小学校

〒026-0001

岩手県釜石市平田町二丁目102番地

TEL 0193-26-5230 FAX 0193-26-5248

Mail heita-es@edu-kamaishi.jp

平田小「まなびフェスト」

「まなびフェスト」は「学校の達成目標」について、「児童の参加」や、「ご家庭の協力・連携」をいただきながら達成をめざすものです。

学校教育目標

重点事項

学校の達成目標【達成児童%】

子どもの姿

ご家庭へのお願い



かしこく生きていく子

一人一人の
学力向上
【知】

- ① 子どもが学ぶ楽しさ、学ぶ意欲が高まる授業をします。「授業が楽しい・わかる児童」【90%】
- ② 「漢字・計算大会」で80点以上をめざします。【80%】
- ③ 授業と連動した「家庭学習」（復習・予習の内容）を課します。

- ・学ぶことを楽しみ、授業に意欲的・主体的に取り組めます。
- ・家庭学習を「低学年 20分 中学年 30分、高学年 60分以上」します。
- ・朝学校で10分間読書をします。

- ・学習用具等の持ち物を、お子さんが確認するように声掛けをお願いします。
- ・時間の使い方を工夫させ、家庭学習や音読に積極的に取り組ませましょう。



やさしく生きていく子

基本的な生活習慣形成と、心の教育の充実
【徳】

- ④ 平田小のあたりまえ「挨拶」「返事」「靴そろえ」「朝読書」を中心に、生活習慣向上を図ります。
- ⑤ 一人一人に活躍の場をもたせ「自分に良いところがある」を【80%以上】にします。
- ⑥ 温かな人間関係をつくります。「ふわふわ言葉をつかっている」【80%以上】

- ・「あいさつ」「返事」「靴そろえ」「朝読書」をあたりまえにします。
- ・係や委員会などで進んで活動します。
- ・いつも「ふわふわ言葉」を使います。

- ・家庭での「あいさつ」や「お手伝い」の取組と励ましをお願いします。
- ・よい言葉遣いや思いやりのある言動を大いにほめましょう。



たくましく生きていく子

体力向上と、保健安全指導の充実
【体】

- ⑦ 体育の授業や業間の遊びで、進んで運動できるようにします。
- ⑧ 運動的な取組で体力づくりをします。
- ⑨ 自他の命と健康を守るため、充実した保健安全指導を行います。

- ・業間マラソンや縄跳び、休み時間の遊びなど、進んで運動をします。
- ・目標をもち、マラソンや縄跳びなどの練習を続けます。
- ・「早ね早起き朝ご飯」を守り、規則正しい生活をします。

- ・休日に、運動や遊びを促しましょう。
- ・良い生活リズム（特に早ね早起き朝ご飯）確立へのご協力をお願いします。

児童の未来を見据えた「いわての復興教育」の推進

推進方策

評価方法

学校・学級経営計画に位置づけての推進

教職員による自己評価（学期末）
（各種の取組反省は終了後に実施）

各分掌での指導、全校朝会講話

児童アンケートによる（学期末）
（読書目標冊数は3学期）

PTA・教振等、校報、懇談会等

保護者アンケート（学期末）

学校経営方針

1 学校経営目標

- ・かしこく生きていく子 (知)
- ・やさしく生きていく子 (徳)
- ・たくましく生きていく子 (体)

2 めざす学校像、児童像、教職員像

めざす学校像	めざす児童像	目指す教職員像
①子供一人一人が生き生きと輝き主役となる学校 ②学ぶ環境の整った美しい学校 ③安全・安心で、地域・保護者から信頼される学校 ④地域とともに歩み、地域に支えられ、地域を支える学校	①主体的に学び、自分を高めていこうとする児童 ②自他を大切にし、思いやりと感謝の気持ちで接していこうとする児童 ③進んで心とからだを鍛え、明るく楽しい学校生活を築いていこうとする児童	①明朗快活で、教職への誇りと情熱をもち、子どもと真剣に向き合う教職員 ②子どもの力とやる気を引き出し、「 <u>一人一人がわかる・できる</u> 」授業をつくりだす教師 ③チーム平田小として互いに連携・協力し、力を合わせて行動できる教師 ④謙虚な気持ちをもち、研究と修養により、たえず自らを高めていくことができる教師

3 経営の方針 (一を大切に)

- ①一人一人の子どもに寄り添い、心のこもった教育の着実な実践に努める。
- ②日々の授業を大切に、子どもが学ぶ楽しさと確かな学力の定着を図る「わかる・できる授業」をつくる。
- ③子どもたち一人一人が自己肯定感を高くもち、明るく自信をもって行動できるような教育活動を展開する。
- ④子どもたちが自他の命を大切にする教育を進めると共に、学校、家庭、地域等が連携・協力し、子どもの心身の安全を確保する。

4 経営の重点

主体的・協同的な授業づくりと学力向上	基本的生活習慣形成と心の教育の充実	体力向上と保健安全指導の充実	特別支援教育の推進
①主体的・対話的で深い学びの実践 ②GIGA スクール構想に対応した授業 ③学力分析を元にした学力向上対策 ④授業と連動した家庭学習と家庭との連携	①平田小の「挨拶」「返事」「靴そろえ」「朝読書」の基本的生活習慣 ②小さな成功体験の繰り返しによる自己肯定感・有用感の醸成 ③相手の気持ちがわかり思いやりのある優しい子供の育成	①運動の楽しさと体力・技能の向上を目指した体育の授業づくり ②各種検定の実施 ③自他の命と健康を守る保健安全指導の充実 ④「早寝・早起き・朝ごはん」の啓発	①どの子にもわかりやすいユニバーサルデザインによる授業の推進 ②通常学級に在籍する支援を要する児童への学校体制の支援 ③支援を要する児童に合った指導計画・支援計画立案と支援 ④合理的配慮による集団形成と全職員との連携

学校・家庭・地域の協同による学校経営の推進 (地域とともにある学校)

◆主な年間行事

月	行事予定
4	始業式 入学式 交通安全教室 授業参観 PTA 総会
5	運動会 プール清掃
6	修学旅行 宿泊学習
7	期末個人面談 終業式 校内水泳記録会
8	かまいたし絆会演 始業式 夏休み作品展
9	陸上記録会 授業参観
10	学習発表会
11	連合音楽会 小中学校作品展
12	期末個人面談 終業式
1	始業式 冬休み作品展
2	授業参観 1日入学 6年生に感謝する会
3	開校記念行事 修了式 卒業式

◆主な沿革

- 明治 8. 3 平田小学校創立 (3月11日) 赤間町七宅使用
 20. 4 校名を平田福馬小学校と改称
 白旗文政場を譲渡
 25. 5 校名を平田高小中学校と改称
 白旗文政場を廃止。白旗尋常小学校設置
 29. 6 三陸津波により校舎・書庫一切流失
 君ヶ崎島松宅を一時借用
 30. 9 平田第6地蔵堂跡に校舎新築移転
 大正 2. 9 南大体育場増設1教室を増築
 5. 4 学校林を造成
 12. 9 2教室増築
 昭和 16. 4 平田国民学校と改称
 19. 4 高等科設置
 22. 4 平田小学校と改称
 28. 9 校舎を平田中道 (第4地蔵1-3) に新築移転
 平田中学校校舎 (旧校舎) 校名を制定
 38. 4 中学校校舎 (大平中学校校舎)
 40. 11 音楽教育公開研究会開催
 42. 1 学校林造成
 44. 8 校門の設置 (平田漁協寄贈)
 50. 10 創立100周年記念式行事開催
 61. 11 現校舎体育館落成記念式典
 63. 7 プール造成
 平成 8. 10 文部省・宮石市教育委員会指定小学校教育課程学級公開研究会
 10. 9 特別養護老人ホーム「あいぞの里」訪問交流開始
 12. 2 カナダのユースホステル・ドック・ファミリア小学校との交流
 16. 9 「文科省・他教育委・市教委指定「学力向上プロジェクト」スクール」学校公開研究会
 17. 10 優良子ども郵便局 総務表彰受賞
 22. 4 宮石市立尾崎小学校と統合
 23. 3 東日本大震災により学区も大きく被災
 4 唐府小学校が校舎を贈与し授業開始
 26. 6 小学生陸上交流大会付手帳大会80MH優勝・全国大会出場
 11 平田漁協の支援で船の曳き取り復活
 27. 9 校舎マスコット大会開催
 28. 1 体育館屋根・昇降口屋根改修
 9 宮石市教育委員会指定学校公開 (国語)
 1 尾崎地区で大規模山林火災発生 (体育館が避難所)
 31. 4 特別支援学級 (あおば学級) 開設
 令和 元. 5 全学級にエアコン設置
 9 ワグビーW杯優勝 (各クラス) で優勝
 10 台風19号襲来尾崎地区が孤立 児童一時登校不能
 2. 3 コロナウイルス感染症予防により臨時休業 (3日~17日)
 4 コロナウイルス感染症予防により臨時休業 (30日~1日)
 10 コロナウイルス感染症対策により、運動会を10月に実施
 31 11 宮石市教育委員会指定学校公開研究会開催 (国語)
 4. 4 特別支援学級 (あおば学級) 設置
 4. 11 校歌寄贈 三浦誠樹 (株) 三浦貴光様より
 5. 8 愛知徳島海軍見学の交流事業
 11 四年よりの連合音楽会実施
 平田こども館との合同避難訓練実施 (初)
 6. 4 特別支援学級 (あおば学級) 開設
 6. 6 特別教育のエアコン設置
 7. 3 ナベへのトレジャ工事を完了



□在籍児童数（5月1日現在）及びPTA会員数等

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
男	13	12	14	11	8	9	2	69
女	10	11	16	8	15	12	1	73
合計	23	23	30	19	23	21	3	142
PTA会員	14	14	19	15	23	21	2	108

□職員構成

職名	氏名	担任	校務分掌	本校在籍
校長	佐守直人			3年
副校長	阿部光浩		総務	1年
教諭	藤原賢吾		教務主任	4年
教諭	木村磨依	6年	生徒指導主事	5年
教諭	中村佳奈	育休中		
教諭	茂木瞳	3年	ICT キャリア教育	4年
教諭	佐々木祐子	5年	研究主任	2年
教諭	唐澤祥	2年	児童会 クラブ活動	3年
教諭	太田千絵美	育休中		
教諭	道又礼奈	4年	現職教育	1年
教諭	小澤瑞枝	あおぞら	特別支援 CO	2年
教諭	山崎朋香	1年	音楽指導 学力向上	3年
講師	熊谷幸平	高学年副担任	校外指導 理科専科	1年
養護教諭	山本詩子	保健室	保健主事	5年
講師	及川里美	あおかぜ	図書館教育	1年
事務長	明内祐貴	事務	事務部	1年
特別支援教育支援員	佐々木美佳	1・2年補助		1年
用務員	山中嘉一		庶務	2年

□学校運営協議会

	氏名	役職等
委員長	中川崇司	平田町内会
委員	樋岡悦子	平田地区応援センター所長
委員	久保修一	あいぜんの里介護支援センター所長
委員	小松美香	平田こども園園長
委員	村上貴美子	南釜石地区主任児童委員
委員	久保道子	地域コーディネーター
委員	佐々木静男	釜石市地区少年警察ボランティア協会
委員	中里ひとみ	PTA会長

□学校医

学校医	平野内科医院	平野春人医師
歯科医	八重樫歯科医院	八重樫祐成医師
耳鼻科医	堀耳鼻科	堀晃 医師
眼科医	釜石ベイ眼科 クリニック	佐渡一成医師
学校薬剤師	中田薬局	大釈里佳子薬剤師



釜石市立平田小学校